

福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

特長

準推奨技術選定

■平成21年度 準推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))に選定されました。

工期短縮

■型枠組立・撤去が不要で据付後、直ぐに埋め戻し作業等が可能となり、工期短縮が図れます。

省人化

■型枠工等の熟練作業が不要となり、機械化施工により省人化が図れます。

省資源化

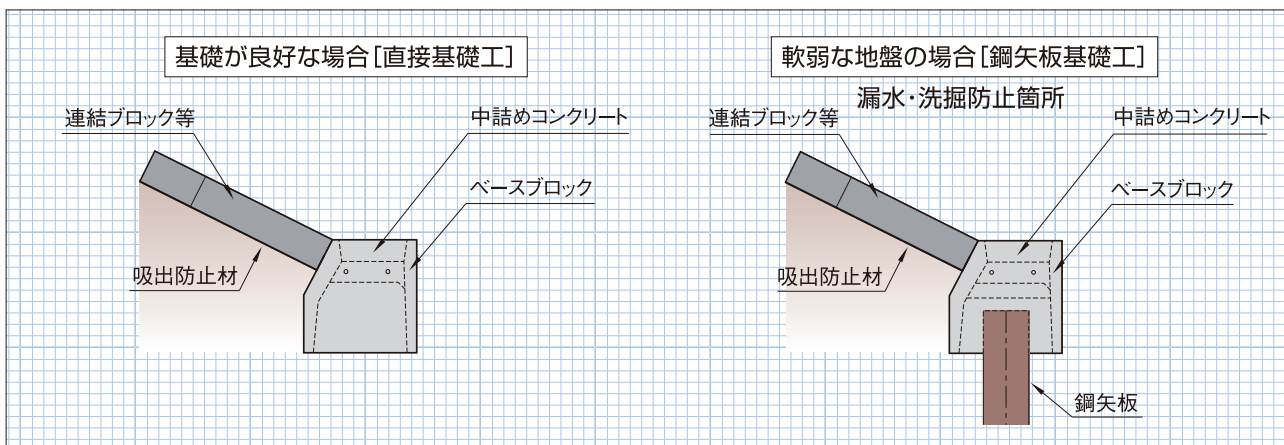
■型枠を削減できるため、省資源化に貢献できます。

リサイクル

■中詰め材として、現地発生コンクリート殻の投入が可能となり、リサイクルにも貢献できます。



標準構造図

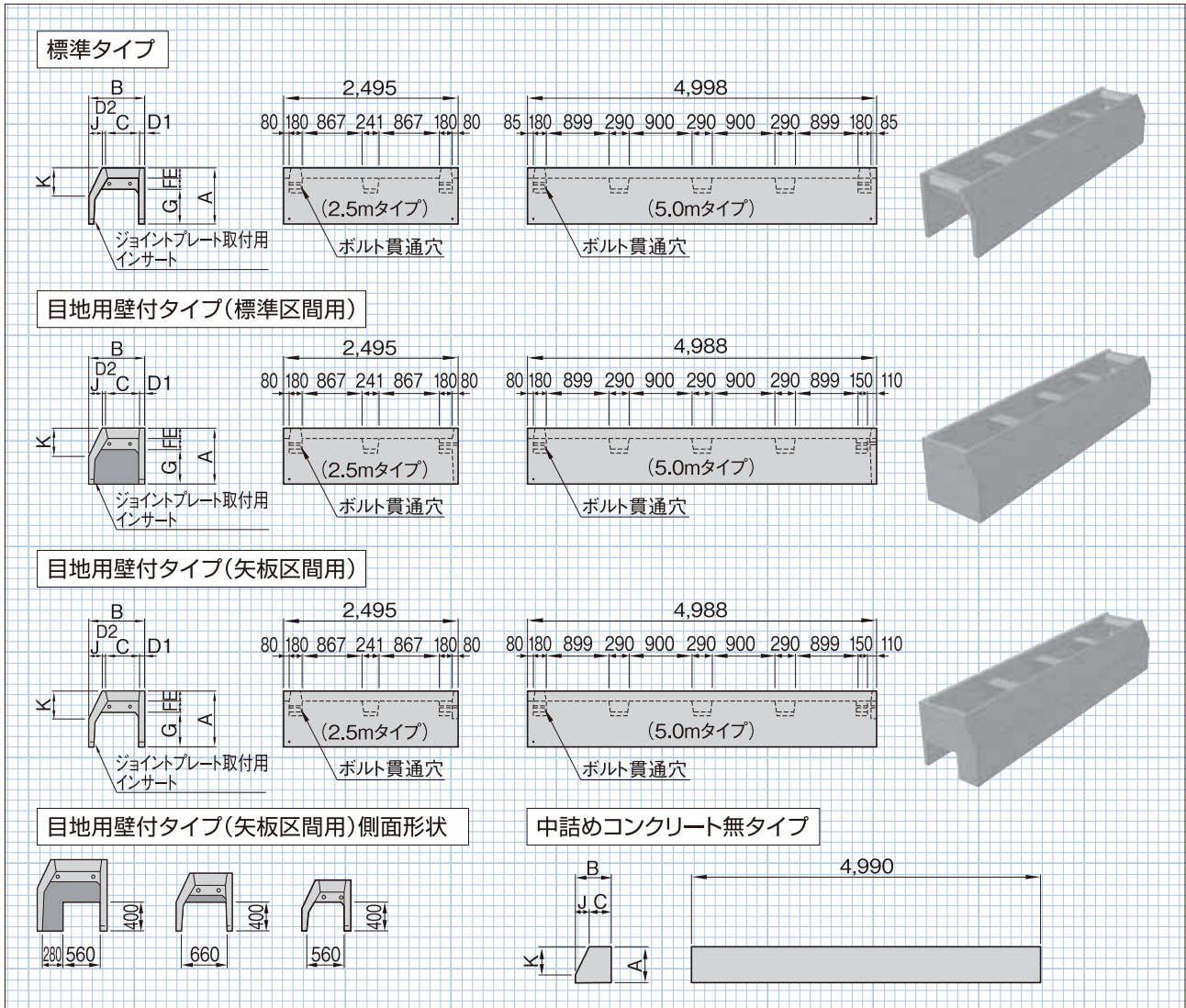


施工例(特殊事例)

震災復興で使用された例です。



■形状・寸法(中部地整・関東地整タイプ)



■中部地整タイプ

L	適用勾配	サイズ		寸法仕様(mm)								標準タイプ※			目地用壁付タイプ※	
		A	B	C	D1	D2	E	F	G	J	K	標準タイプ※	標準区間用	矢板区間用		
2.5m	2.0割	1,000	1,000	670	80	50	150	150	700	200	400	kg : 1,370	kg : 1,460	kg : 1,420		
		m : 1,819	m : 1,780	m : 1,795												
2.5m	2.0割	800	800	480	70	50	150	150	500	200	400	kg : 1,020	kg : 1,060	kg : 1,020		
		m : 1,068	m : 1,047	m : 1,065												
2.5m	2.0割	700	700	380	70	50	150	150	400	200	400	kg : 890	kg : 920	kg : 880		
		m : 0,747	m : 0,733	m : 0,749												
5.0m	2.0割	1,000	1,000	670	80	50	150	150	700	200	400	kg : 2,670	kg : 2,760	kg : 2,730		
		m : 3,663	m : 3,625	m : 3,639												
5.0m	2.0割	800	800	480	70	50	150	150	500	200	400	kg : 1,990	kg : 2,040	kg : 2,000		
		m : 2,154	m : 2,133	m : 2,150												
5.0m	2.0割	700	700	380	70	50	150	150	400	200	400	kg : 1,740	kg : 1,770	kg : 1,740		
		m : 1,509	m : 1,495	m : 1,509												
5.0m	2.0割	500	500	300	-	-	-	-	-	-	-	kg : 2,460	kg : -	kg : -		
		m : -	m : -	m : -												
4.8m	2.0割	1,000	1,000	670	80	50	150	150	700	200	400	kg : 2,540	kg : -	kg : -		
		m : 3,529	m : -	m : -												

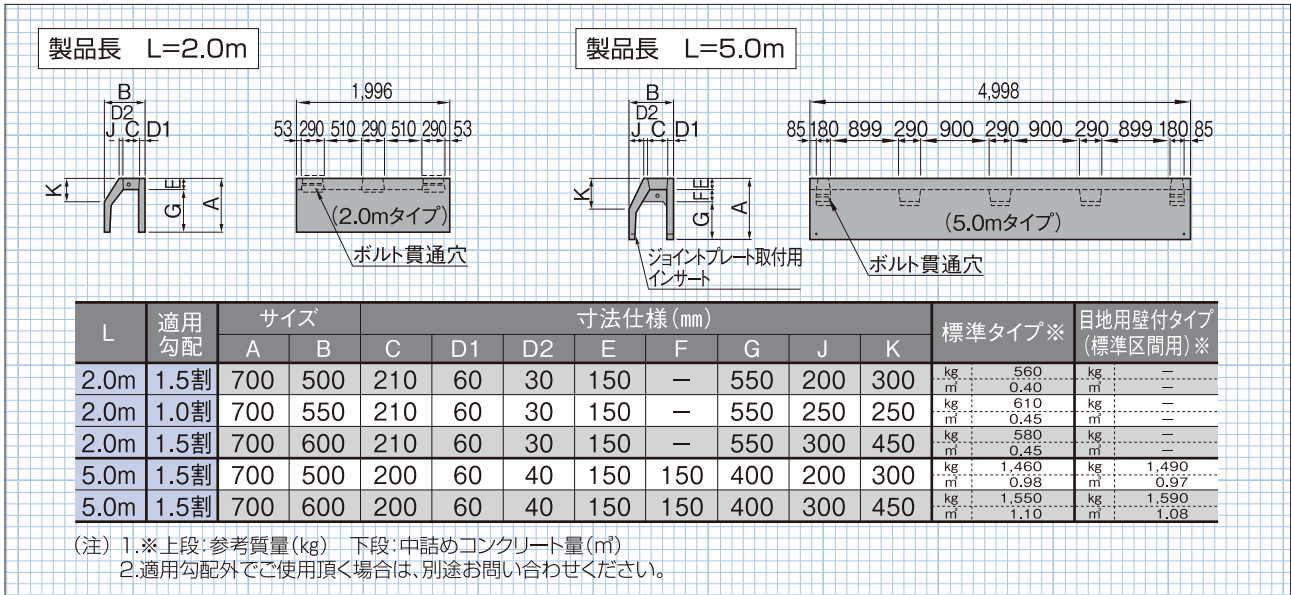
■関東地整タイプ

L	適用勾配	サイズ		寸法仕様(mm)								標準タイプ※
		A	B	C	D1	D2	E	F	G	J	K	標準タイプ※
5.0m	3.0割	500	500	240	80	80	150	-	350	100	300	kg : 970
		m : 0,763										
5.0m	3.0割	500	700	440	80	80	150	-	350	100	300	kg : 1,590
		m : 0,86										
4.8m	2.0割	1,000	700	280	70	50	150	150	700	300	600	kg : 2,500
		m : 1,863										
4.8m	3.0割	800	700	360	80	60	100	150	550	200	600	kg : 1,790
		m : 1,641										

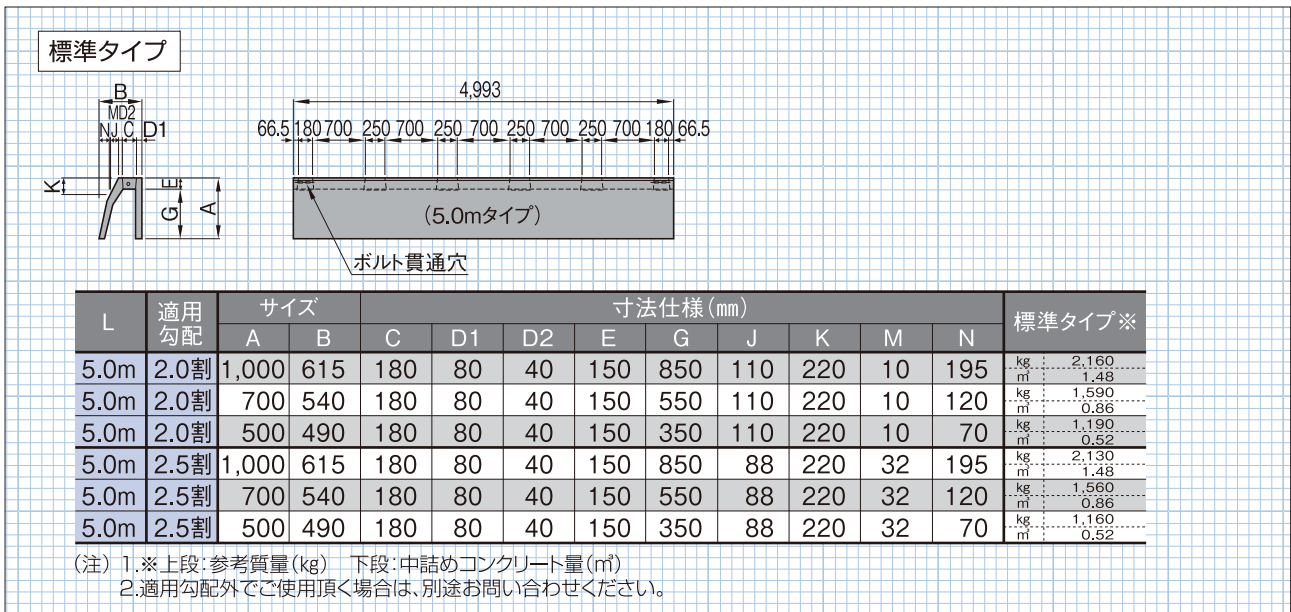
(注) 1.※上段:参考質量(kg) 下段:中詰めコンクリート量(m³)
 2.適用勾配外で使用頂く場合は、別途お問い合わせください。
 3.L=4.8mの製品規格については、別途お問い合わせください。

ベースブロック

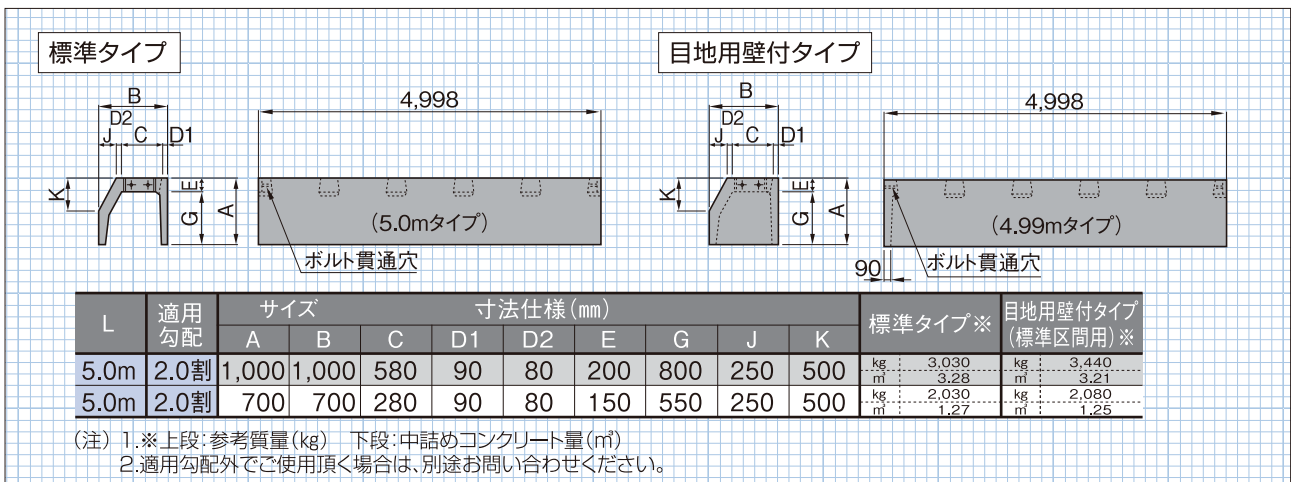
形状・寸法(近畿地整タイプ)



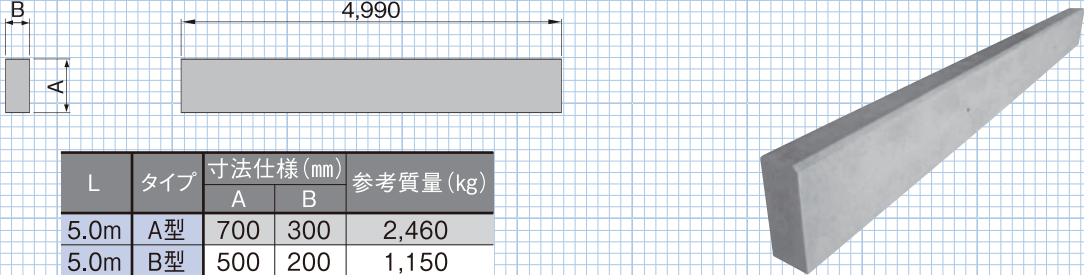
形状・寸法(東北地整タイプ)



形状・寸法(海岸堤防タイプ)



■形状・寸法(プレキャスト保護工ブロック)



L	タイプ	寸法仕様 (mm)		参考質量 (kg)
		A	B	
5.0m	A型	700	300	2,460
5.0m	B型	500	200	1,150

(注) 本製品は、NETIS 登録製品ではありません。

■施工手順



1. 製品搬入・仮置状況



2. 吊上作業



3. 据付作業



4. ジョイントボルト取付



5. 中詰めコンクリート打設



6. コンクリート均し作業

■施工例



【施工前】



【施工中】



【完成】

■布設歩掛り

(10m当り) (注)

ブロック製品長 (mm)	2.5				5.0			
	600以上 700未満	700以上 900未満	900以上 1100未満	※500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 900未満	900以上 1100未満	
世話役(人)	0.4	0.4	0.5	0.2	0.3	0.3	0.4	
特殊作業員(人)	0.4	0.5	0.6	0.2	0.3	0.4	0.5	
普通作業員(人)	0.5	0.7	0.9	0.2	0.4	0.6	0.8	
ラフテレーンクレーン運転(日)	0.4	0.6	0.7	0.2	0.3	0.4	0.6	
諸雑費率(%)	5 (12)	8 (19)	11 (25)	3	7 (16)	10 (24)	13 (30)	

1. 左表の労務歩掛りは、ブロックの据付、連結、目地材設置、中詰めコンクリート打設、養生を含みます。
2. 中詰めコンクリート工はクレーン車打設とします。
3. 諸雑費は、労務費の合計額に左表の率を乗じた金額を上限として計上願います。
4. 諸雑費は、目地の材料費、パイプレーター、コンクリートバケット損料、電力に関する経費及び養生に要する費用です。
5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、特殊養生を必要とする場合は練炭養生とし、()書きの数値を使用します。
6. ラフテレーンクレーン(排出ガス対策型油圧伸縮ジブ型25t吊)は賃料とします。
7. []は平成25年度国土交通省土木工事積算基準 護岸基礎ブロック工(1)を引用し、その他は準拠しております。
8. Dタイプ(500×500×5000)は中詰めコンクリートが不要であるため、平成25年度国土交通省土木工事積算基準 護岸基礎ブロック工(2) ※印欄を引用しております。